

手洗い・マスク！
重要です



再び感染拡大中！ 新型コロナウイルス感染症

令和2年7月22日
富山県感染症情報センター
(0766-56-5431 直通)
(0766-56-8142 細菌部)
(0766-56-8143 ウイルス部)

感染症発生動向速報

(令和2年第29週分・7月13日～7月19日)

《インフォメーション》

●新型コロナウイルス感染症

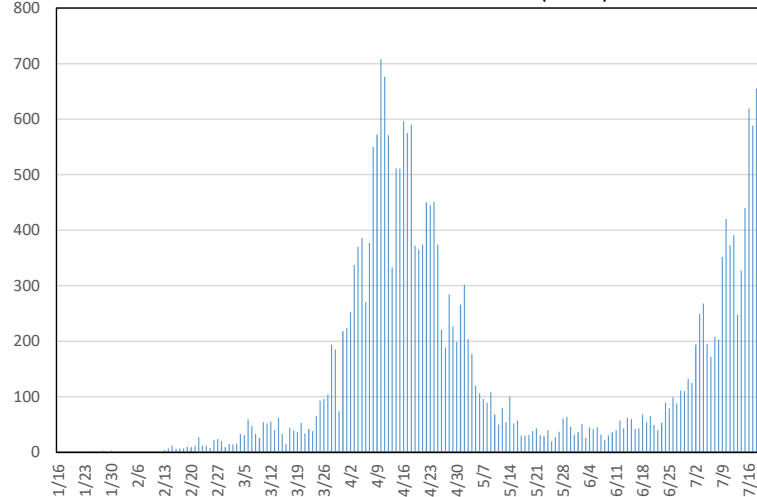
国内での新型コロナウイルス感染症の感染者は、7月20日時点で24,626例となりました。全国では、県境を越える移動が全面解禁された6月19日以降、感染者数が再び増加に転じ、7月に入り急増しています(右図参照)。特に、首都圏、関西圏等を中心に感染者が多く報告され、約半数が感染経路不明です。県内では5月18日までに227例の感染者が報告されました。その後、44日間は感染者の報告がありませんでした。しかし7月に入り、新規感染者が6例報告され、県内の累計感染者数は、7月21日現在、233例となっています。

不要不急の県境を越える移動は慎重に判断し、また、クラスター発生が確認されているような施設への立ち入りを控えることが求められます。

今後も、人との距離を保つことで接触機会を減らすこと、マスクの着用、手洗いなどの手指衛生、3密の回避(①密閉、②密集、③密接)等の感染対策を心がけることが重要です。

新型コロナウイルス感染症の初期症状は発熱、咽頭痛、咳など通常のかぜ症状と同様です。しかし、かぜと比較して、**体のだるさが強く、その症状が長く続きます。また、しばしば肺炎を起こすのが特徴です。**発熱等のかぜ症状がある方は自宅で療養・待機してください。**症状が続く場合は帰国者・接触者相談センターに相談の上、指定された医療機関を受診**しましょう。強いだるさ、息苦しさ、高熱(38.0℃以上)等があり肺炎が疑われる方、高齢者や基礎疾患等がある方は重症化することがあるため、早めにご相談ください。

(人) 新型コロナウイルス感染者数(全国)



《全数報告の感染症》

- 指定感染症 新型コロナウイルス感染症 1件(30歳代、男性)
二類感染症 結核 6件(①20歳代、女性 ②30歳代、女性 ③50歳代、男性
④50歳代、女性 ⑤70歳代、男性 ⑥70歳代、女性)
四類感染症 レジオネラ症 1件(第26週診断分:50歳代、男性、肺炎型)

《定点報告の感染症》

今週の県内上位6疾患		定点あたりの数	
順位	疾病名	今週(増減)	先週
1位	感染性胃腸炎	4.24(↑)	3.21
2位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.93(↑)	0.83
3位	突発性発しん	0.38(↓)	0.48
4位	ヘルパンギーナ	0.17(↑)	0.14
5位	手足口病	0.10(↑)	0.00
6位	咽頭結膜熱	0.07(↓)	0.17
	伝染性紅斑	0.07(→)	0.07

この内容は以下のホームページでさらに詳しくご覧いただけます
アドレス <http://www.pref.toyama.jp/branches/1279/kansen/>

○感染症発生動向調査報告状況（令和2年第29週 令和2年7月13日～令和2年7月19日）

分類	疾患	今週報告分（第29週）						累積報告数					
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
指定感染症	新型コロナウイルス感染症					1	1	6	5	19	7	194	231
二類感染症	結核			1	2	3	6	7	2	21	8	24	62
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症									6		8	14
四類感染症	E型肝炎							2					2
	A型肝炎							9				1	10
	デング熱											1	1
	レジオネラ症							1		9	1	6	17
五類感染症	アメーバ赤痢										1	2	3
	ウイルス性肝炎											1	1
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症							1		3	1	3	8
	急性脳炎							2				1	3
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症									2		4	6
	後天性免疫不全症候群											1	1
	侵襲性肺炎球菌感染症							1		2		5	8
	水痘（入院例）							1	2	2		2	7
	梅毒							2		3		10	15
	破傷風											2	2
	百日咳											24	26
	定点疾病 (下段は定点当たりの患者数を示す)	インフルエンザ							625	290	892	567	1,190
RSウイルス感染症								2	5	26	4	36	73
咽頭結膜熱		1		1			2	68	56	93	8	72	297
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.25		0.13			0.07						
感染性胃腸炎		3	1	9		14	27	106	172	1,076	161	1,301	2,816
水痘		0.75	0.33	1.13		1.40	0.93						
手足口病		32	12	22	1	56	123	726	417	536	240	1,530	3,449
伝染性紅斑		8.00	4.00	2.75	0.25	5.60	4.24						
突発性発しん						1	1	29	30	51	16	91	217
ヘルパンギーナ				1	1	1	3	18	1	16	5	42	82
流行性耳下腺炎				0.13	0.25	0.10	0.10						
流行性角結膜炎						2	2	9	26	30		162	227
細菌性髄膜炎						0.20	0.07						
無菌性髄膜炎		1		4	2	4	11	19	16	114	40	93	282
マイコプラズマ肺炎		0.25		0.50	0.50	0.40	0.38						
感染性胃腸炎（ロタウイルス）		4		1			5	45		10	2	5	62
インフルエンザによる入院患者（*）		1.00		0.13			0.17						
			1			1		3	5	4	11	23	
			0.13			0.03							
								5	8	2		15	
										1		1	
							1			1	5	7	
							1	6	16	16	9	48	
									2	2		4	
							42	5	28	74	53	202	

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

*インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和元年第36週(9月2日)～の集計です。